

年

組

番

名前

きょうごうい

教材8-1(1)の解答

かいとう

読む

つき ぶんしょう

次の文章を読んで、問題に、答えましょう。

もんだい

「緑のカーテン」を知っていますか。

まどの外などにはったネットに、朝顔やゴーヤなどつるのある植物を、いっぱい広げて育てているのを見たことがあるでしょう。ほら、葉っぱがまるでカーテンみたいですね。暑い日でも緑のカーテンのうちがわは、ひんやり。なぜ、葉っぱのおかげですずしくなるのでしょうか。

ア

一つ目のわけは、日の光をさえぎるからです。暑い夏の日など、日なたより日かげの方がすずしく感じますね。緑のカーテンは、葉っぱが日の光をさえぎり、日かげを作ってくれるからです。

二つ目のわけは、葉っぱがまわりの空気の温度を下げるからです。植物は、根からすつた水を、葉っぱのうらがわから出しています。すると、葉っぱの温度が下がるので、まわりの空気の温度も下がるのです。

イ

用意するものは、ゴーヤのなえ、土、プランター、つるをはわせるネット。ほかに、ひりょうやスコップ、じょうろがあるといいですね。

まずは 土づくり。えいよういっばいの土をたっぷり用意して、プランターに入れます。また、ネットのじゅんびもします。風でさえがゆれないように、ネットをぴんとはりましよう。

なえを植えるのは五月ごろ。二十センチメートルほど間をあけて、土にあなをほります。つるの先がネットに向かうようになえをあなの中におき、土のすき間をうめましよう。ゴーヤは水をよくすいます。水やりはわすれずにましよう。

ウ

葉っぱが五、六まいになったら、つるの先を三センチメートルほど切ります。こうすることで、ゴーヤはわきのつるをのばして、ネットいっぱい広がって育つのです。つるがうまくネットにつかまっていけない時はじょうずにからまるように助けてあげます。ひもでむすんであげてもいいでしょう。

このようにして二、三か月たつと、ゴーヤは大きく育ってりっぱな緑のカーテンになります。黄色い花もさき、その後にはゴーヤの実もできます。緑のカーテのおくりものですね。

【参考文献】「みどりのカーテンをつくろう」菊本るり子著

「ニガウリのそだて方」<http://www.nidori.noka-ten.com/pdf/nigauri.pdf>

(1) 緑のカーテンのうちがわは、どんなようすになっていると書かれていますか。

文章の中からそのまま書きぬきましょう。

ひ ん や り

文章の中から「緑のカーテンのうちがわ」という言葉が書いてあるところをさがしましょう。



(2) 葉っぱのおかげですずしくなるわけを次の から二つえらんで に、その番号を書きましょう。

- 葉っぱが 日かげをつくるから。
- 葉っぱが 五、六まいになるから。
- 葉っぱが さむさをふせぐから。
- 葉っぱが まわりの空気の温度を下げるから。

Two empty boxes for selecting answers.

二つのわけがあるんだね。一つ目はなんだろう。二つ目はなんだろう。



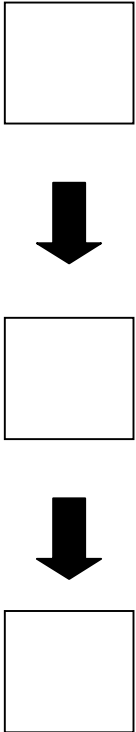
(3) 次の の文を、書かれている話の順番にならべかえ、 にその番号を書きましよう。

つるの先を三センチメートルほど切る。
なえを うえる。
ネットのじゅんぴをする。

文章をもつ一度読んでみよう。
ゴーヤの育て方の説明はどこから始まっているかな？



(4) この文章は、次の一文がぬけています。アイウのどこに入るか、 にその記号を書きましよう



この、すてきな緑のカーテンを、ゴーヤで作ってみましょう。

イ

ゴーヤを作り始めている文章はどこからかな？
その文章の前に入れるといいね。

